



栗井っ子だより 3月号

令和6年3月21日
松山市立栗井小学校
Tel 089-994-1006

栗井小のすてき



校長

「委員会で、6年生がいなくなると、だれがひっぱるんじゃー？」

これは、6年生を送る会における5年生の出し物「卒業できるかな？」の中の名言です。この言葉は、私の笑いの壺にはまってしまいました。そして、6年生を送る会を見事に企画運営した5年生に、6年生と一緒に、大きな声で返しました。

「今の5年生がひっぱるんじゃー！」



6年生が引っ張ってきた「栗井小のすてき」を紹介します。

【栗井小のすてきな1日の始まり】

朝、地域・保護者、そして、6年生をはじめとする班長・副班長に見守られながら、登校している低中学年の信頼の表情。

「おはようございます！」と目を見て、笑顔で挨拶してくれる子供たち。そして、それを後押しする挨拶運動の運営委員、ボランティア委員。

正門から児童玄関までのアプローチに、全ての学年の一人一鉢栽培が凝縮されている本当に理想的な栗井小学校の施設環境。そんな中で、熱心に植物の世話をしている栽培委員をはじめとする子供たち。

運動場では、グラウンドにとんぼをかけたり、落ち葉を拾ったりして、主体的に活動している体育委員。

アルボース液の補充のため、かいがいしく廊下・階段を歩いている保健委員。

今年度リニューアルしたミュージックとともに流れる、放送委員のさわやかな今日の行事のアナウンス。

【栗井小の日中のすてき】

給食受け室での給食の受取りを安全にスムーズに行った給食委員。献立の内容がよく伝わるように、お昼の放送ではきはきとアナウンスしました。

昼の放送でも、アナウンスに機械操作に実直な仕事ぶりを見せた放送委員。表彰朝会でのビデオカメラ操作も頑張りました。

全校児童が読書に親しめるように、昼休みの図書貸し出しを頑張った図書委員。今年度は全校の図書貸し出し冊数が、増加しました。

廊下や階段、掲示委員をはじめとする委員会や各学年の掲示がみんなの心を明るくします。

びしっと整頓されたトイレのスリッパ、縦割り班清掃の後の雑巾は、互いを思いやる心の証！気持ちを晴れ晴れとさせます！

さて、3月22日の卒業式に向けて、「栗井小のすてき」をこれから牽引することとなる4・5年生、そして、下級生にバトンを渡し、本校を旅立つ6年生は、現在準備を進めているところです。4年ぶりに、6年生、在校生、御来賓、保護者、教職員となります。6年生や保護者の皆様にとって、思い出に残る卒業式にしてまいります。

最後になりましたが、保護者・地域の皆様には、この1年間、本校の教育活動に温かい御支援・御協力をいただきまして、本当にありがとうございました。



3月1日に、遠足がありました。どの学年の児童も、友達とたくさん遊び、一緒においしいお弁当を食べ、楽しい思い出を作ることができました。



6年生を送る会



★ 1年生は、肩たたきをしました。ありがたい気持ちをこめて、6年生の肩をたたきました。せりふも大きな声で言えました。最後に6年生が全員で、1年生の方を向いて「廊下で会ったら、笑顔で手を振ってくれて、ありがとう。」と言ってくれました。そんな6年生とお別れは、寂しいです。

1年

ぼくは、縄跳び対決のあや跳びに出ました。6年生に負けてしまったけど、対決できて楽しかったです。送る会の最後の方になると、みんなの発表が楽しかったという気持ちと、6年生が卒業してしまうことの悲しさが入り混じって、ちょっと泣いてしまいました。

2年

★ 今日、6年生を送る会がありました。3年生の出番が来たとき、緊張しました。でも、大きな声ではきはきせりふが言えたのでうれしかったです。ダンスも上手に踊れました。6年生も喜んでいたので、良かったです。最後の6年生の発表に感動して、泣いてしまいました。立派で優しく強い6年生が卒業するのは寂しいけど、これからも頑張りたいです。

3年

★ どの学年の発表も、見ていてすごいなと思いました。4年生は、「思い出クイズ」を6年生に出しました。喜んでもらえるかドキドキしたけど、楽しんでもらえたので安心しました。最後には、全校のみんなで花道をつくりました。来年は、僕たちが中心となって6年生を送る会の準備をするので、今年のように、6年生に楽しんでもらいたいです。

4年

ぼくは、6年生に楽しんでもらうために、劇の練習を頑張ってきました。本番になると、緊張と不安でいっぱいでしたが、劇が始まると全力で楽しむことができ良かったです。送る会の中で、6年生が泣いたり笑ったりしてくれていたのがとてもうれしかったです。5年生のみんな準備を頑張ってきて良かったと思いました。来年は、ぼくが最高学年として、委員会などを頑張っていきたいです。

5年

★ 6年生を送る会でうれしかったことが二つあります。一つ目は、1～5年生が全力で送る会を盛り上げてくれたことです。どの学年も、発表中の声が聞きやすく、ダンスもかっこよかったです。今まで頑張っていた練習してくれたことが分かりました。二つ目は、伴奏を担当したことです。私は、6年生の発表の伴奏をしました。間違えたこともたくさんありましたが、最後まであきらめずに演奏できたことがうれしかったです。心に残る6年生を送る会になりました。ありがとうございました。

6年